

FCS 中学生コース 通常授業【4年シーズンv8.0】 要項一覧

- ※中学内容（高校受験）を毎週1回、月計4回授業。
- ※一講座（一科目）から受講可。
- ※形式は予習塾（中学内容の速習）で少人数集団授業（大学院のゼミ形式）。試験前は復習。学年はなく（小学生の参加も妨げません）、生徒が学びたいだけ、先に解き進める画期的な講座。
- ※英語は指導要領改訂に伴い、四技能英語対応のSコース（教材はプログレスです。国語力があれば小学生も参加可）。
- ※数学は学校で配布された「Aクラス（久留米附設）」「高校への数学（久留米附設）」「体系数学（大濠・早稲田佐賀）」をそのまま使用。だから無駄がありません（公立中・付属中組はウィニングプラス）。中高一貫生は中2二月から高校数学予習講座→高校数学Rコースに昇格します。
- ※理科は8カ年分の入試問題（公立・久留米附設）をベースに教えるJコース理科と中高ボーダレスのRコース物理、Rコース化学が開講。

Jコース 数学

- Jコース数学（中学数学予習講座）要項
- ◆学年に関係なく中学数学を速習できる画期的講座
 - Rコースに転塾して来た修猷館高校1年生が「これ去年習いました。でも『そうなるから』で、どうしてそうなるかを今日初めて知りました」と答えました。
 - 多くの塾、塾教材は未だ新課程数学に対応できてないのでしょう。脱ゆとり教育で中学数学と高校数学の境界は小さくなりました（幾何・データ・整数・確率）。
 - FCSは元々修猷館高校等現役高校生対象の予習塾です。だから、高校数学に全対応できる講師陣が標準。その彼らが中学数学を教えています。
 - FCSの特長は「学年のない」指導です（中1でも中2・3、高校の数学が学べます）。全国の「速習」塾の先駆けにもなっています（塾関係者、学校関係者からの問い合わせ、視察もあり、類似する塾が全国にできています）。
 - ただ「FCSのやり方を導入したら、子ども達は面白いように先取りができる。でも、そのあとが心配だ。『速習』が終わった後は（我々は）どうしよう？」
 - 福岡にも「速習」を行う塾があるようですが続きません。それは先の証言のように「技量（人材）不足」です。
 - 修猷、附設生に教える事ができる先生（スキルの高い人材）を使って、中学数学を「速習」してみませんか？
 - 会場●藤崎・Zoom／曜日●火、水、土、日昼、時間はHP
- ◆復習を希望する方は定期考査前に行きます。久留米附設中生が購読する「高校への数学」にも対応。
- ◆小学生の数学参加可。◆難関私立高校受験対応。

S（小・中学生）コース 英語

- Sコース英語要項（教材にプログレス使用）
 - 開催日●日曜日17:30～18:50（初級）
19:00～20:20（中級）
20:30～21:50（上級・新高1対象）
 - 会場●FCS藤崎本館とLine(当分の間)
- 主宰者からのメッセージ「Sコースの英語とは」
大学入試改革に即応した英語講座の決定版
 - S英語はプログレスに精通した先生に登壇頂いています。久留米附設中学、福岡雙葉中学の英語進度も理解し、四半世紀近いキャリアを誇る先生が指導します。
 - 一流海外大学留学指導にも通じ、文部科学省が目指す、グローバル英語（聞く、読む、話す、書くの4技能統合型言語活動）が身につく最新英語講座です。
- 中高ギャップの解消、BOOK3＝センターレベルだから久留米附設1位（中2）、西南学院1位（中2）！
 - 久留米大附設の生徒が圧倒的な合格実績を誇る秘密は？入試問題を見て頂ければ一目瞭然です。公立高校、市内の私立高校は限られた単語でしか問題は作られてませんが、附設は大学入試センター並の語彙、英語のスキルを求めています。本講座はプログレスを教材に使う事で、中学英語の枠にとらわれず、経済界が求める英語力を中学生に身につけさせる講座です。

Jコース 国語

- Jコース国語要項
- ◆国語で大事なこと。それは「正しい解釈」です。当たり前ですね。しかしそれが良くできている生徒は本当に少ない。これを読んでくれている方はどうでしょうか。多くの生徒たちの答案を見てみると、よくある間違いは以下のパターンです。
 - ・言い過ぎ...自分で解釈ができていない、文章を咀嚼できていないことが原因で本文に頼りすぎてしまい、詳しく書きすぎてしまう。「そこまで書かないでいいよ」といった間違いです。
 - ・言い足りない...これも解釈の不十分によるもの。本文には解答には書かなくていい不要な部分がたくさんあります。解釈が正しく、程よくできていたら本文の言い換え、編集を問題にあわせて行い、減点はなくなるでしょう。記述以外の問題も困らないはずです。しかし急に出来るようにはならない。ですから、多くの問題と添削を通してこの①解釈②編集のメソッドと思考法をお教いたします。
- ◆8月の国語は
 - ※中学1・2年生、受験のない3年生
 - ・中2で習う文法の授業と演習
 - ・小説と論説文を交互に演習して解説します
 - ※受験のある3年生
 - ・受験予定の学校や公立入試の過去問を用いて対策を行っていきます。
 - ・課題作文の練習を宿題として課すことがあります。
- 会場●FCS藤崎本館
- 日時●毎週月曜日 20:40～21:40

Jコース 理科

- Jコース理科要項
- 毎週月曜日19:30～20:30 ●FCS藤崎本館
- 8月は
 - ▶中学1、2年生
 - 中2の物理の内容を自宅で予習→授業→演習の解説→自宅で復習を繰り返し進めていきます。
 - ▶受験のない3年生
 - 中3の生物の内容を自宅で予習→授業→演習の解説→自宅で復習を繰り返し進めていきます。
 - ▶受験のある3年生
 - 受験予定の学校や公立入試の過去問から单元ごとに問題をピックアップして対策を行います。
 - ▶全生徒共通
 - 前週の内容の定着度を確認するため、毎週小テストを授業始めに行う予定です。
 - 授業計画案(参考※1年間で中学理科全体像を講義演習する内容になっているのが特長です)
 - ▶3、4月は物理（GW勉強会で物理ダイジェスト）
 - ▶5、6月は化学
 - ▶7、8月は物理・化学の復習→応用問題演習（夏期講習会で物理・化学ダイジェスト）
 - ▶9、10月は生物
 - ▶11、12月は地学(中学地学は意外と重たいのです)（冬期講習会で物理・化学・生物ダイジェスト）
 - ▶1、2月は中学1、2年生は生物・地学の復習→応用問題演習、中学3年生は12月の地学の範囲を絞り、その後志望校に準じた入試問題演習とします。
 - ※一年を通じて、国公立高校対策はもちろん久留米附設やその他難関私立高校の入試問題を解くのに必要十分な知識・思考法をお教いたします。
 - ※上記のカリキュラムはあくまでベースであり、入塾・受講時期や出席状況、生徒の希望に応じて多少のズレは生じますのでご了承ください。
 - ※課題を出します。これをこなしていけないと十分な学力向上は望まれませんので、月に一度チェックをします。プリント整理の不得意な生徒は親御さんにも助力をお願いいたします。
 - ※久留米大学附設やその他難関私立高校を志望校とする方ももちろん対応いたします。しかし、国公立高校とは対策が大きく異なりますので、予め申し出ただけですと幸いです。

Zoom de FCS

2019年11月より実験運用してきましたZoom de FCS。いよいよDebut!です。開催日は水曜日のJ数学、R数学の授業と日曜日朝の先生つき自習室の時間をZoom可能な時間としました。参加方法はFCSトップページ→講座案内→Zoomdefcs→水曜日もしくは日曜日をクリック

Jコース 社会

- Jコース社会要項
- 毎週月曜日18:20～19:20 ●FCS藤崎本館
- 8月は
 - ▶中学1、2年、受験のない3年生
 - 地理か歴史の分野のどちらかを学校の予習として授業→演習→解説を繰り返しながら進めていきます。地理か歴史かは生徒本人の学校の授業に合わせます。進度によっては、福岡県の公立入試を用いて演習することがあります。
 - ▶受験のある3年生
 - 受験予定の学校や公立入試の過去問から单元ごとに問題をピックアップして対策を行います。
 - ▶全生徒共通
 - 前週の授業内容をノートに自分でまとめ直してもらい、レポートとして提出していただく課題を毎週課します。まとめたノートには保護者の皆様のサインと感想を書いていただくことをお願いしています。
- 要項●当塾では、知識の定着はもちろん、記述問題も苦にしない生徒の育成を目指しています。主に授業→演習→解説という流れをとっています。しかし、生徒がただ座って聞くだけではつまらないでしょう。何より記述(=アウトプット)の出来る生徒は育ちません。そこで、当塾では恥ずかしがらずにどんどん発言してもらうような「対話式」の授業を行っています。きっと、語句問題も選択肢も記述問題も対話を通じて苦手ではなくなるはずです。生徒が楽しく社会と向き合うことが成績向上の第一歩と考えています。
- 授業計画案（参考）
- ◆中学1、2年生
 - ▶3～4月は歴史前半(人類の出現から戦国時代まで)
 - ▶5～6月は歴史後半(江戸幕府成立から第二次世界大戦終戦まで)
 - ▶7～8月は歴史分野の高校入試問題演習(夏期講習にて)
 - ▶9～10月は世界地理
 - ▶11～12月は日本地理
- ▶1～2月は中学1、2年生は現代史+公民(政治・経済)
- ◆中学3年生
 - まず生徒の学校の進度を考慮して作成した標準レベルのテストを受験してもらい、その時点より1月末まで(私立高校志望者は12月末まで)に公民の授業を全て終わるようなカリキュラムを生徒とともに作成します。公民の授業が終わり次第、各生徒の志望高校に合わせた入試問題演習を行います。

すると予約表が出て来ます！

予約表を見て空いている時間帯をGメールで予約。確定の返信が来たら、先生に質問したい問題を写メしてメール(右記QRコード内のZoomチャットもしくはGメール)で送る。

あとは、当日、右記から入室。ミーティングID3323771833。パスワードは0120549981にてお尋ねください。

※木曜日開催分につきましてはお尋ねください

入室はこちら



